

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなされたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

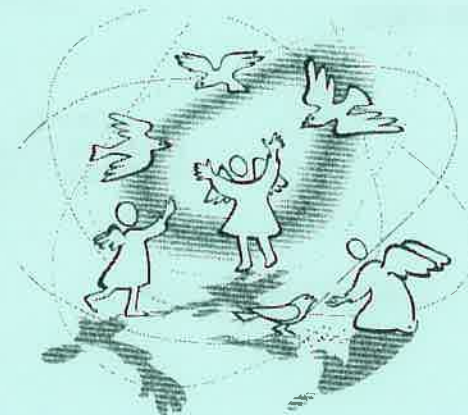
アーメン

石卷榮光教會宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3
電話/FAX: 0225-22-4090
ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>
メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp
振替口座: 02280-8-2810
教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖 日 礼 拝	毎週日曜日	午前10:30
早 朝 礼 拝	毎週日曜日	午前 7:30
交 わ り の 会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後 7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

週報別冊

2025 年 10 月 26 日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【石巻栄光教会関係】

- 「敬和」(敬和学園高等学校) : 同信伝道会関係のキリスト教学校からの通信です。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「教団新報」(日本基督教団) : 「東北地方地震被災教会支援募金」の献金報告等が掲載されています。
- 「ひとやの友」(日本基督教団教誨師会) : 「私の教誨: 恐ろしくも楽しみな自分を顧みる時間」(ハヶ岳教会牧師・甲府刑務所教誨師 山本護さん) 等が掲載されています。

【その他教会・団体関係】

- 「SSKU 甲斐福記」(山梨ダルク) : 「二十歳の彼、そして彼を支える方へ」(甲府保護観察所 統括保護観察官 三村学さん) 等が掲載されています。

2. 牧師動静

10月20日(月)

日中、日本基督教団泉高森教会で、東北教区宮城北地区牧師会に出席して発題をし、夜、『聖なる父』読書会をオンラインで主宰しました。

10月21日(火)～24日(金)

石巻・水沢・秋田・登米・仙台をめぐるクリスチアンツアーのガイドをしていました。

10月25日(土)

札幌で行われるワイズメンズクラブ国際協会東日本区北海道部大会に出席しました。

- 先週、ソウルからのカトリック巡礼団 25 名との旅は、祝されて終わりました。皆様のお祈りに支えられ、カトリック・プロテスタントあるいは韓国/日本の壁を越えた主にある交わりの中にありました。本当に、ありがとうございました。来週は韓国の楊州 YMCA の皆さんを、仙台 YMCA としてお迎えするお役を、中澤竜生宣教師・齋藤篤牧師と共に、川上牧師が担います。どうぞ、引き続きお祈りください。
- 昨日から、川上牧師は川上恵さん・川上灯さんと札幌に出張し、ワイズメンズクラブ東日本区北海道部の大会に出席しています。そのために、本日の礼拝は中澤宣教師ご夫妻にご奉仕を賜りました。いつも本当に助けていただいています。感謝に堪えません。
- 今週金曜日、石巻広域ワイズメンズクラブで、サン・ファン館の平川新さんをお迎えしての例会があります。「伊達政宗はなぜ遣欧使節を派遣したのか」と題しての 30 分ほどのスピーチの後、交流の時間を持ちます。オンラインもあり、どなたでもご参加いただけます。ご希望の方はどうぞ、川上牧師までお知らせください。

10月27日(月)

日中、福島県奥会津で行われる宮城県教誨師会主催の「只見川慰霊祭」に参加し、夜、「聖なる父」読書会を主宰します。

10月28日(火)～30日(木)

楊州 YMCA のみなさまをお迎えし、布施辰治の巡検をして、「平和」フォーラムを主催しています。

10月31日(金)

午前中、楊州 YMCA のみなさまを空港へお送りしてから、東北学院大学で調査をし、夕方、ワイズメンズクラブの例会に出席します。

11月1日(土)

終日、仙台白百合女子大学「クリスチアン巡礼遠足」でガイドをしています。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。

We've a story to tell
Colin Sterne, 1896

MESSAGE
Henry Ernest Nichol, 1896

♩ 96

きけ や あいの こと ば を もろく に び と ら

の つ み と が を の ぞ く 主 の み こと ば を — 主

Refrain

の み こと ば を や が て と き は き た ら か み の み ひ か り

あ ま ね く よ を て ら す あ し た は き た ら アーメン

罪 と が を の ぞ く 主 の 御 言 葉 を、

主 の み こと ば を。

♩ 117-1

1

きけや愛の言葉を、もろ国人らの
罪とがをのぞく主の御言葉を、
主のみことばを。

2

見よや救いの君を、世のため悩みて
あがないの道を 開きしイエスを。
ひらきしイエスを。

(おりかえし)

3

やがて時は来らん、神のみ光りの
普く世をてらす あしは来らん。

3

うたえ声を合せて あめつちと共に、
よろこびにみつる さかえの歌を、
さかえのうたを。